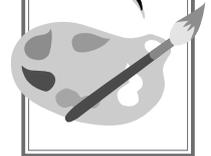


香美市立美術館

アートの窓



「シベリアから平和を考  
える宮崎進・角田和夫  
二人展」

開催中 10月22日(日)

香美市合併記念事業  
「現代美術展」

10月28日(土)～11月19日(日)

現代の日本を代表する美術家・宮崎進の圧倒的迫力の作品群が、見る者を釘づけにします。「私にとって戦争も抑留も過ぎ去ったものの記憶ではなく、表現する今である」と語る作者の、深く重いメッセージをより多くの方々に受け取っていただきたいと思えます。

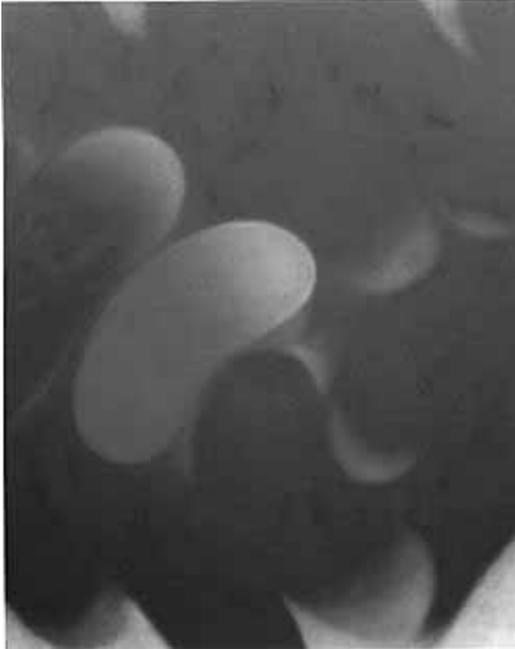
物部町出身の小原義也(現代美術家)の主宰するC A T (CONTEMPORARY ART TRAIL)の今年度のメンバー二十四人中の平面作品の作家十三人と地元高知の作家三人による平面・立体作品を展示します。各作家ともに広く国内で活躍し、先鋭的かつ実験的

な美術活動を展開していません。市内三力所(市立美術館、保健福祉センター香北奥物部美術館)で作品展示を行い、広く市内の皆さまにご鑑賞いただきたいと思っています。

オープンの十月二十八日の午後一時から、小原義也をはじめC A Tのメンバー、高知の横谷研一・中村達志・上田奈保の各作家の皆さまを迎え、オープニングセレモニーを行います。セレモニー終了後は、甲藤卓雄フルートコンサート、作家によるギャラリートークを行います。皆さまのご参加をお待ちしています。

(館長・北泰子)

また、角田和夫の写真はシベリアの「今」を写し出しています。いまだに撮影禁止区域になっている場所にも出かけて行き、父のかつての足跡を追っています。美術関係者から「宮崎先生の作品が地方の美術館で二人展として展示されることは奇跡に近い!」と言われています。お見逃しなくご来館ください。



「WORK 2005 embryo series 11」小原義也

「太平洋戦争当時の“食”を通じた交流の集い」のご案内

市立美術館企画展「シベリアから平和を考える宮崎進+角田和夫2人展」にあわせて、高齢者が太平洋戦争当時の“食”を通して当手を振り返り、思い出話を通じた交流を深める集いを、次のとおり開催します。高齢者の方はもちろんのこと、戦争を知らない方もお気軽にご参加ください。

- 【日時】 第1回 10月6日(金) 15:00～
- 第2回 10月13日(金) 15:00～
- 第3回 10月15日(日) 15:00～

【場所】 プラザ八王子2階

【問い合わせ先】

香美市社会福祉協議会 (☎53-5800)

「現代美術展 関連企画」

【オープニングイベント】

開催日 = 10月28日(土)

・『甲藤卓雄フルートコンサート』

時間 = 13:20～14:00

・『小原義也×菅沼稔ギャラリートーク』

時間 = 14:00～

【参加者募集】

・ワークショップ「大きな大きな絵にチャレンジ!!」

日時 = 10月29日(日) 10:00～12:00

定員 = 20人 参加料 = 500円

・ミュージアムツアー(コース:市立美術館 保健福祉センター香北 奥物部美術館)

日時 = 10月29日(日) 13:00～16:00

定員 = 20人 参加料 = 入場料のみ

申込は、市立美術館 (☎53-5110) まで。